妖僧（1963）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 98分
初公開日 1963/10/05

【解説】
　弓削の道鏡に材を採った歴史ロマン。激しい修行の末、法力を体得した行道は、己の能力をもって衆生の救済を行っていた。その噂を耳にした女帝・孝謙は、彼を呼んで足の治療を依頼する。行道は女帝の深い信頼を得るが、側近らの反発を買ってしまう。一度は法力で撃退したものの、女帝との男女の関係によって、彼の力は著しく衰えていく……。

【クレジット】

監督	衣笠貞之助	
製作	永田雅一	
企画	原田光夫	
原案	八尋不二	
脚本	衣笠貞之助	
	相良準	
撮影	今井ひろし	
音楽	伊福部昭	
特殊技術	黒田義之	
	森田冨士郎	
	美間博	
出演	市川雷蔵	道鏡
	藤由紀子	
	万里昌代	
	片岡彦三郎	
	小沢栄太郎	
	城健三朗	
	小林勝彦	
	近藤美恵子	
	中条静夫	
	成田純一郎	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.